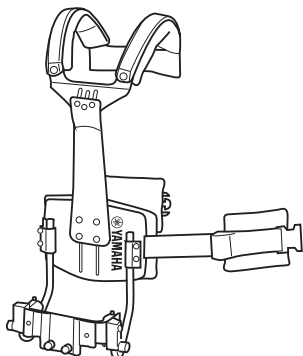


**マーチングドラムキャリア**  
**Marching Drum Carrier**  
**行进鼓固定器**

**取扱説明書**  
**Owner's Manual**  
**使用说明书**

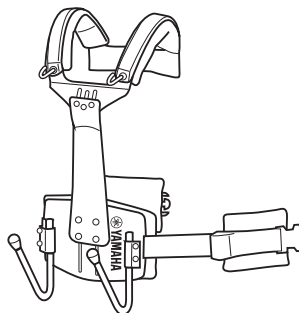
**MSH9500 MSH9500S**

マーチングスネアドラム用  
**for Marching Snare Drum**  
适用于行进小军鼓



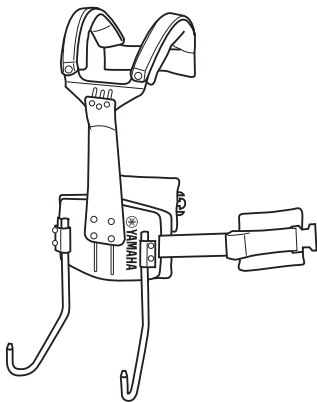
**MBH9500 MBH9500S**

マーチングバスドラム用  
**for Marching Bass Drum**  
适用于行进大军鼓



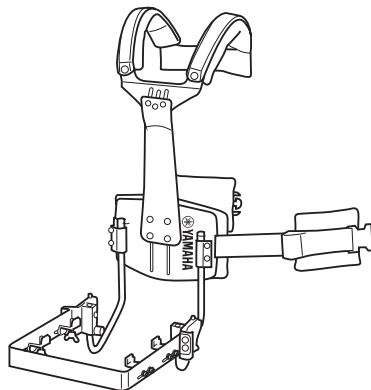
**MTH9500 MTH9500S**

マーチングマルチタム用  
**for Marching Multi-Toms**  
适用于行进组鼓



**MKH9500 MKH9500S**

マーチングベル&マーチングシロフォン用  
**for Marching Bell & Marching Xylophone**  
适用于行进钢片琴&行进木琴



# 安全上のご注意




ご使用の前に、必ずこの「安全上のご注意」をよくお読みください。

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、お客様やほかの方々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。必ずお守りください。

お子様のご使用になる場合は、保護者の方が以下の内容をお子様にご徹底くださいますようお願いいたします。お読みになったあとは、使用される方がいつでも見られる所に必ず保管してください。



## ■ 記号表示について

この製品や取扱説明書に表示されている記号には、次のような意味があります。

	「ご注意ください」という注意喚起を示します。
	～しないでくださいという「禁止」を示します。
	「必ず実行」してくださいという強制を示します。

## ■ 「警告」と「注意」について

以下、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、危害や損害の大きさや切迫の程度を明示するために、「警告」と「注意」に区分して掲載しています。

	<b>警告</b> この表示の欄は、「死亡する可能性または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
	<b>注意</b> この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

## 注意

### 組み立て



必ず実行

各部のネジは、位置が決まったらしっかりと締め付けて固定する。

ゆるんだ状態で使用すると、演奏中に楽器がずれたり、雑音が出たりするなど、けがやトラブルの原因となります。ご使用前に必ず締め直し、確認してからお使いください。



必ず実行

調整には、必ず付属の工具を使用する。サイズの合わない工具を使うと、部品が破損したり、締め付け不足による楽器の落下で、けがをするおそれがあります。

### 取り扱い



必ず実行

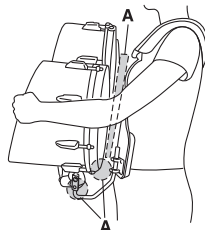
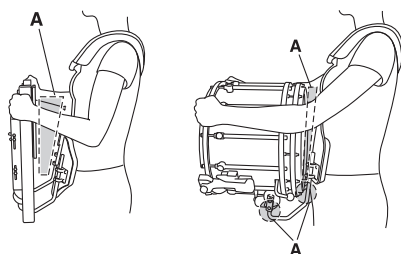
装着した楽器を起こすときは、必ず手で押さえる。

楽器が前方に倒れ、人にぶつかりけがをするおそれがあります。



禁止

装着した楽器を起こしたり戻したりするときは、図(A)部を持たない。手を挟む危険があります。





禁止

ベルトを装着したまま、演奏以外の作業をしない。  
バランスを崩して、けがをするおそれがあります。



必ず実行

マーチングドラムキャリアを肩からはずして置くときは、ていねいに取り扱い扱う。  
落としたり投げたりすると、けがをするおそれがあります。



必ず実行

長時間使用する場合は、適度に休憩をとる。  
疲れた状態で使用すると、けがをするおそれがあります。



必ず実行

部品が壊れたり部品を紛失した場合は、すぐに使用を中止する。  
不適切な状態で使用すると、けがをするおそれがあります。

●不適切な使用や改造により故障した場合の保証はいたしかねます。

## 注記（ご使用上の注意）

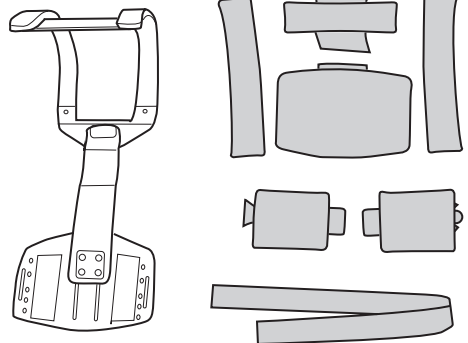
### ■ 製品の取り扱いに関する注意

- 表面の黒い塗装はご使用時の摩擦等により剥がれが生じる場合がありますが、機能上および耐久上の問題はございません。
- ボルトをしっかりと締めた状態で使用してください。ゆるんだ状態で使用すると、楽器の落下や、部品の落下または紛失のおそれがあります。
- 装着した楽器を起こすときは、マーチングドラムキャリアと楽器があたらないように注意してください。楽器が傷ついたり、部品の破損の原因になります。
- 雨天時には極力使用しないでください。濡れた場合は、すぐに乾いた柔らかい布でお拭きください。濡れたまま放置するとサビの原因になります。

### ■ 製品のお手入れに関する注意

- 手入れするときは、乾いた柔らかい布をご使用ください。ベンジンやシンナーなどを使用すると、塗装がはがれる原因になりますので、使用しないでください。
- マーチングドラムキャリアのパッドおよびベルトは、取り外して洗濯することができます。洗濯する場合は、乾燥機などで高温にしないようにしてください。変形するおそれがあります。

パッドおよびベルトの取り扱い表示記号



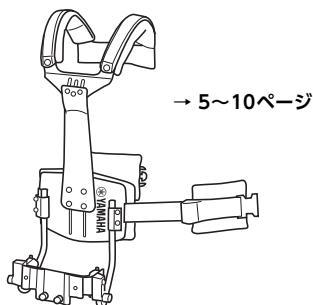
# はじめに

このたびは、ヤマハ製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本製品は、演奏がしやすいように体にフィットさせる調整機能を充実させたマーチングドラムキャリアです。本製品の機能を十分に活かし、安全にお使いいただくため、本書をよくお読みになってからご使用ください。また、お読みになったあとも、いつでもご覧になれるところに大切に保管していただきますようお願いいたします。

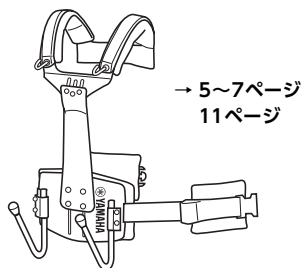
## MSH9500 MSH9500S

マーチングスネアドラム用



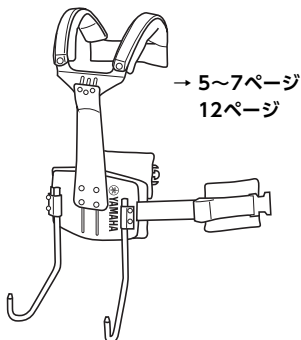
## MBH9500 MBH9500S

マーチングバスドラム用



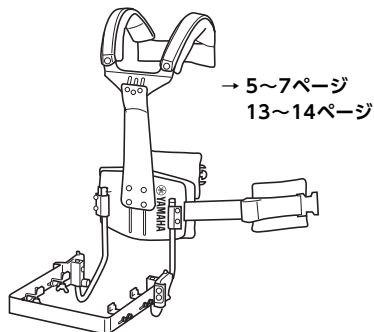
## MTH9500 MTH9500S

マーチングマルチタム用



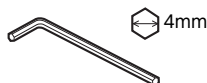
## MKH9500 MKH9500S

マーチングベル&マーチングシロフォン用



### 付属品

・六角棒スパナ



・取扱説明書（本書）

・スパナ 8mm  
(MSH9500 MSH9500S  
MKH9500 MKH9500S のみ)



・保証書

・スパナ 10mm  
(MSH9500 MSH9500S のみ)



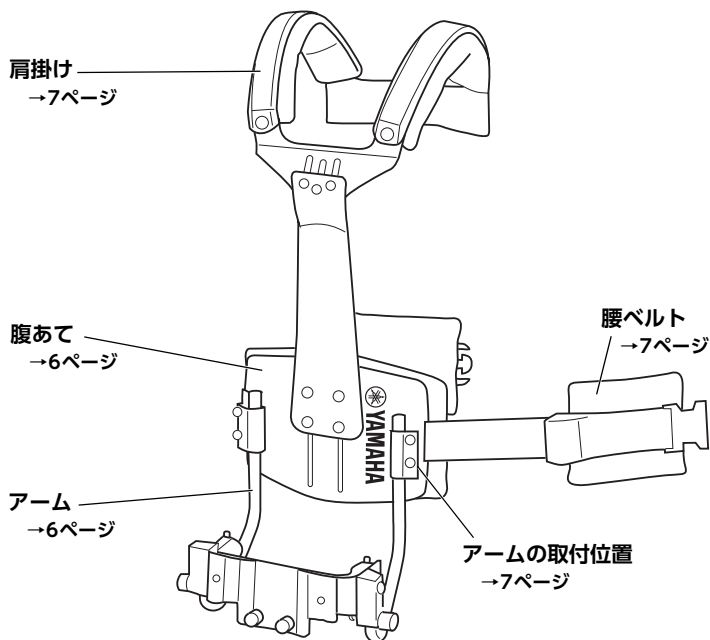
# マーチングドラムキャリアの調整

全マーチングドラムキャリア共通

マーチングドラムキャリアは、あらゆる体格にフィットさせるように調整できます。

マーチングドラムキャリアを奏者の体格に合わせて調整してから、マーチングドラムキャリアに楽器を取り付けます。

調整できる部分は、すべてのマーチングドラムキャリアで共通です。ここでは、スネアドラム用マーチングドラムキャリアのイラストを使って説明します。



## アーム

アームを調整すると、楽器の取付位置を変えることができます。

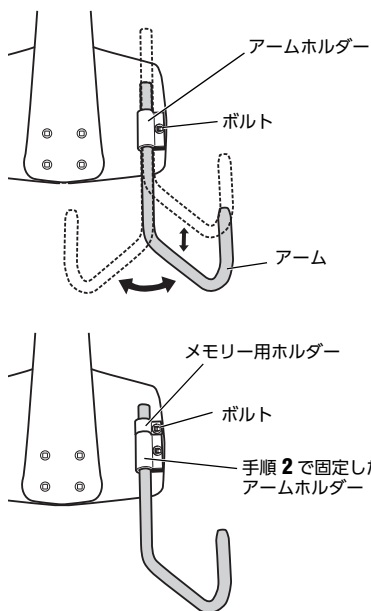
- 1 アームの高さと開き具合を調整します。
- 2 チューニングキーで、アームホルダーのボルトを締め固定します。

**注記** ボルトは、必ずアームを通した状態で締めてください。通していない状態でボルトを締めると、ホルダーが変形します。

楽器を外してマーチングドラムキャリアを収納したり移動したりするときは、アームをたたむことができます。再びアームをセットするときに同じ位置にセットできるように、メモリー用ホルダーを固定します。

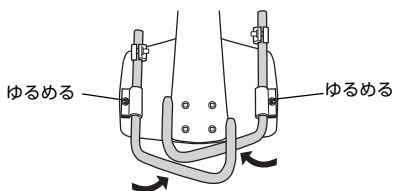
- 3 メモリー用ホルダーを、手順2で固定したアームホルダーの上にそろえます。
- 4 チューニングキーで、メモリー用ホルダーのボルトを締め固定します。

**注記** ボルトは、必ずアームを通した状態で締めてください。通していない状態でボルトを締めると、ホルダーが変形します。



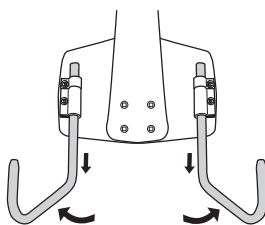
### ■収納時

左右のアームホルダーのボルトを緩めてアームをたたんだ状態



### ■再セット時

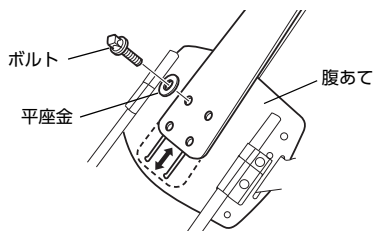
メモリー用ホルダーにあわせてアームホルダーを固定し直した状態



## 腹あて

腹あてを調整すると、身長に合った高さに変えることができます。

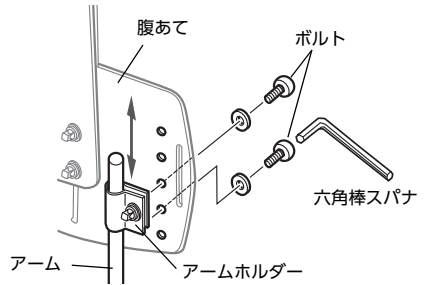
- 1 腹あての高さを調整します。
- 2 チューニングキーで、4つのボルトを締め固定します。



## アームの取付位置

アームと腹あてのそれぞれの調整だけでは足りないときは、腹あてに対するアームの取付位置を変えることで、さらに高さを調整できます。取付位置は、4段階で切り替えることができます。

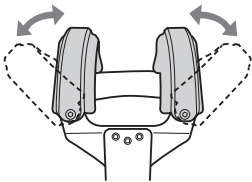
- 1 アームの取付位置の高さを調整します。
- 2 付属の六角棒スパナで2つのボルトを締めて、アームホルダーを腹あてに固定します。



## 肩掛け

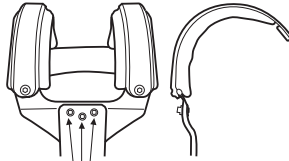
肩掛けを調整すると、無理のない姿勢で演奏できます。

### ■幅の調整

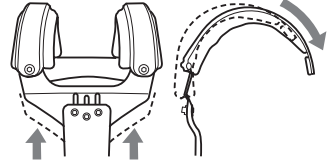


### ■角度の調整

一番前にセットした場合



一番後ろにセットした場合



チューニングキー

## 腰ベルト

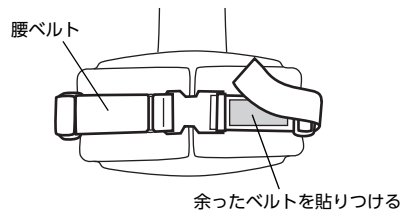
腰ベルトを使用すると、演奏中の楽器を安定させることができます。

左右のベルトを前方に引っ張ってベルトを締めます。



### 注意

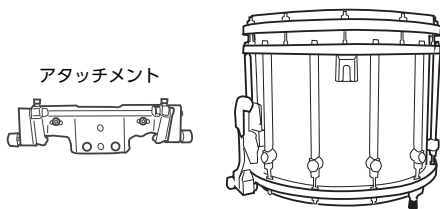
ベルトを装着したまま、演奏以外の作業をしないでください。バランスを崩して、けがをされるおそれがあります。



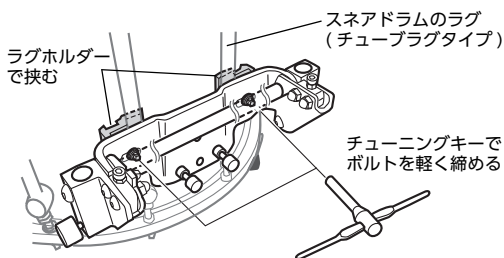
楽器本体にアタッチメントを取り付けてから、マーチングドラムキャリアに楽器を取り付けます。

## 1. 楽器にアタッチメントを取り付ける

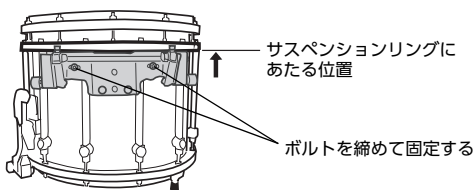
**NOTE** スライドアタッチメントタイプのスネアドラムにセットする場合は、9ページの「スライドアタッチメントタイプのスネアドラムの場合」の手順に従ってください。



- 1 スネアドラム用アタッチメントのラグホルダーで、スネアドラムのチューブラグを図のように挟み、チューニングキーで、左右のボルトを軽く締めます。

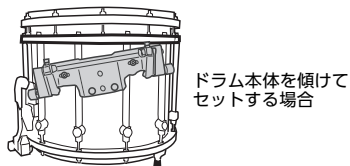


- 2 演奏中にスネアドラムが下がってこないように、アタッチメントの上部は、スネアドラムのサスペンションリングにあたるようにします。



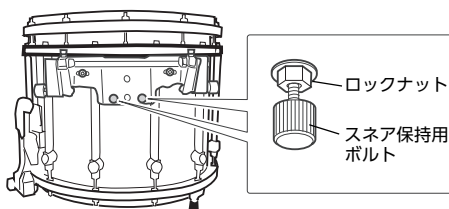
- 3 チューニングキーで左右のボルトを締めて、アタッチメントを固定します。

**NOTE** ドラム本体を傾けてセットできます。



- 4 手で左右のスネア保持用ボルトを締めて、アタッチメントが動かないようにします。

- 5 付属のスパナ(10mm)で左右のロックナットを締めて、アタッチメントを固定します。

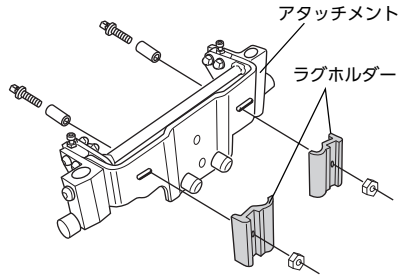




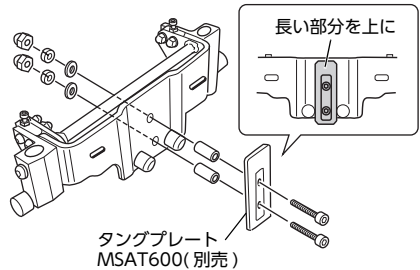
## スライドアタッチメントタイプのスネアドラムの場合

スネアドラムにアタッチメントを取り付ける前に、アタッチメントのラグホルダーを外し、タングプレート MSAT600(別売)を取り付ける必要があります。

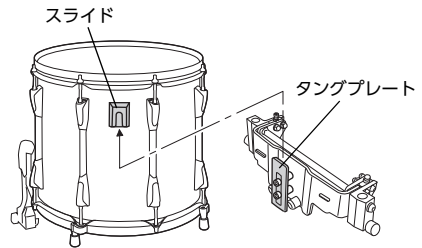
- 1 アタッチメントから左右のラグホルダー(右図参照)を外します。



- 2 アタッチメントの中央の穴に、タングプレート(別売)を長い部分を上にした状態で固定します。

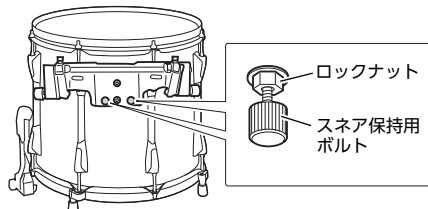


- 3 アタッチメントに取り付けたタングプレートを、スネアドラムのスライドに挿入します。



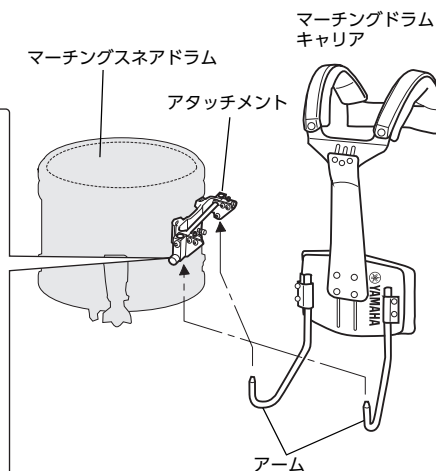
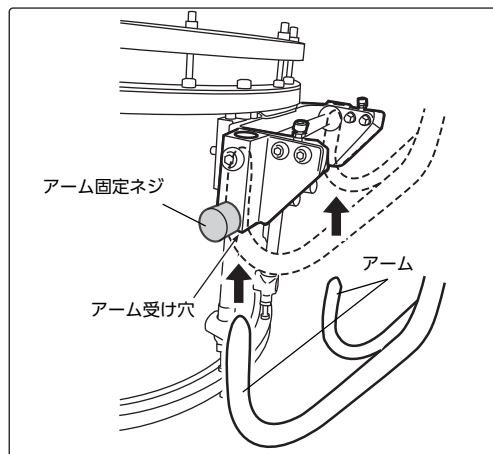
- 4 手で左右のスネア保持用ボルトを締めて、アタッチメントが動かないようにします。

- 5 付属のスパナ(10mm)で左右のロックナットを締めて、アタッチメントを固定します。



## 2. マーチングドラムキャリアに楽器を取り付ける

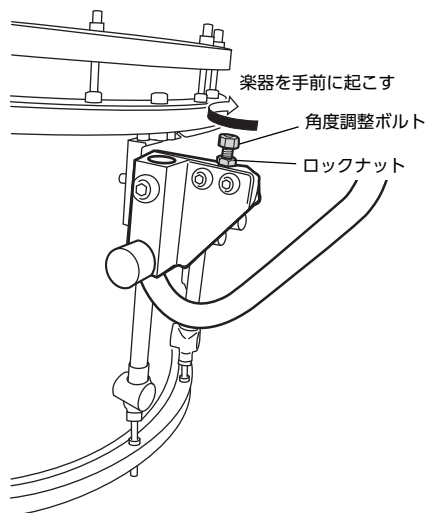
- 1 マーチングドラムキャリアのアームを、楽器本体に取り付けたアタッチメントのアーム受け穴に差しこみます。
- 2 手でアーム固定ネジを締めて固定します。

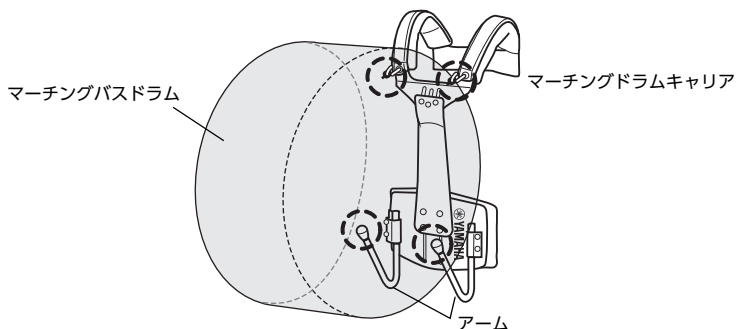


## 3. 楽器の角度を調整する

マーチングドラムキャリアを装着している場合は、楽器をマーチングドラムキャリアにつけたまま、いったん床に置きます。

- 1 手で左右の角度調整ボルトを回して、演奏しやすい角度に調整します。左右均等に調整してください。
- 2 付属のスパナ(8mm)でロックナットを締めて、楽器の角度を固定します。

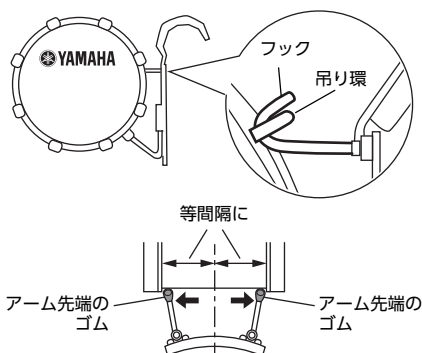




### マーチングドラムキャリアに楽器を取り付ける

**⚠ 注意** バスドラムの取り付けは、必ず2人以上で行なってください。

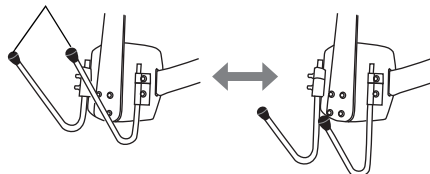
- 1 バスドラムの吊り環にマーチングドラムキャリアのフックを掛けます。
- 2 バスドラムの打面が身体に垂直になるように、アームを左右に開いてバスドラム胴面をしっかりとささえます。このとき、マーチングドラムキャリアがバスドラム本体やラグに接触しないようにセットしてください。



### 楽器の位置を調整するには

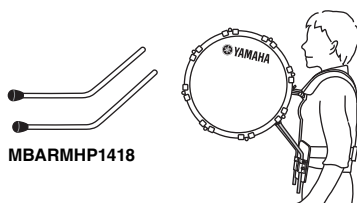
アームを逆さに取り付けることで、バスドラムの位置を変えることができます。逆さに取り付けるときは、アーム先端のゴムを付け替えてください。

アーム先端のゴム

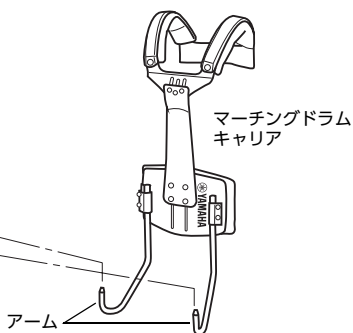
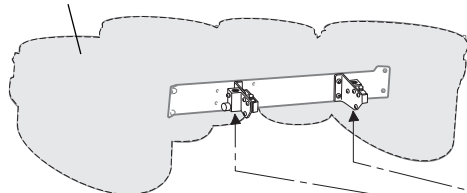


#### アームMBARMHP1418(別売)

アームMBARMHP1418(別売)を使うと、直径18"以下のバスドラムを高い位置で取り付けることができます。

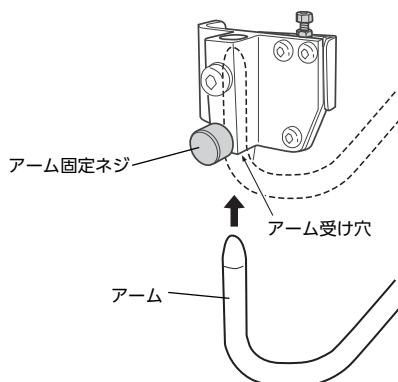


マーチングマルチタム



## 1. マーチングドラムキャリアに楽器を取り付ける

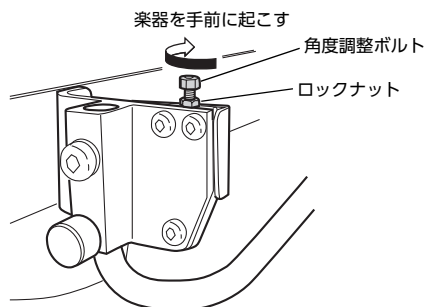
- 1 マーチングドラムキャリアのアームを、楽器本体のアーム受け穴に差しこみます。
- 2 手でアーム固定ネジを締めて固定します。



## 2. 楽器の角度を調整する

マーチングドラムキャリアを装着している場合は、楽器をマーチングドラムキャリアにつけたまま、いったん床に置きます。

- 1 手で左右の角度調整ボルトを回して、演奏しやすい角度に調整します。左右均等に調整してください。
- 2 マルチタム本体についてくるスパナ (8 mm) で、ロックナットを締めて楽器の角度を固定します。

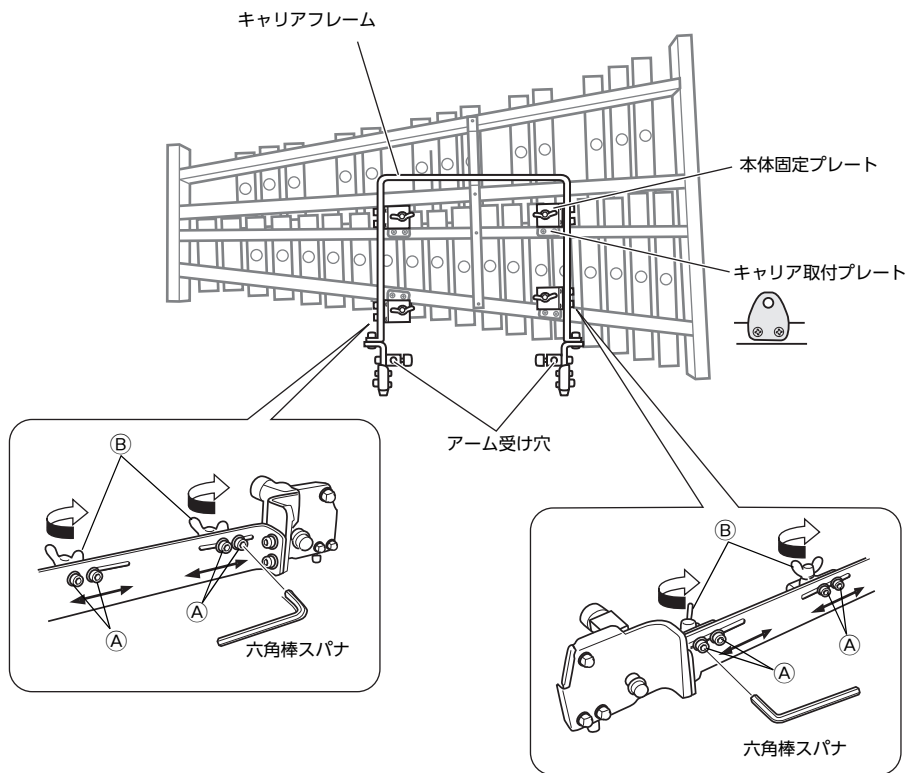


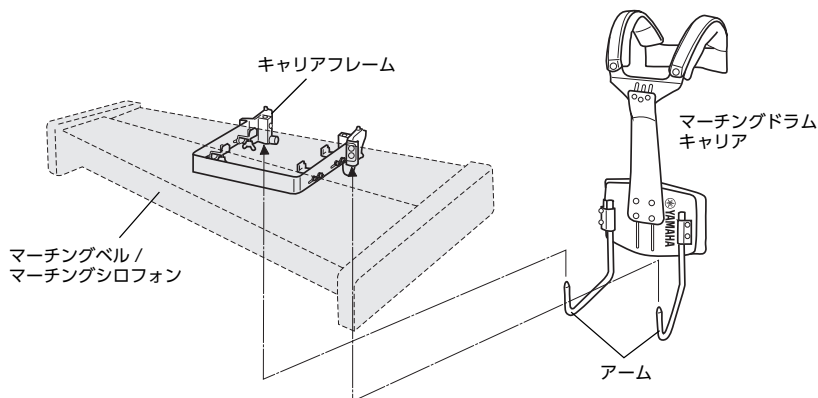
楽器本体にキャリアフレームを取り付けてから、マーチングドラムキャリアに楽器を取り付けます。

## 1. 楽器にキャリアフレームを取り付ける

- 1 マーチングベル/マーチングシロフォンを裏返します。
- 2 キャリアフレームの①のネジを付属の六角棒スパナで緩めて、本体固定プレートをスライドできる状態にします。
- 3 キャリアフレームを下図のように楽器にセットし、楽器側のキャリア取付プレートにキャリアフレーム側の本体固定プレートをスライドさせ、位置を合わせます。
- 4 4カ所の本体固定蝶ボルト②をそれぞれ少しずつ締めてゆき、キャリアフレームを楽器に固定します。
- 5 キャリアフレームの①のネジを付属の六角棒スパナで締めて固定します。

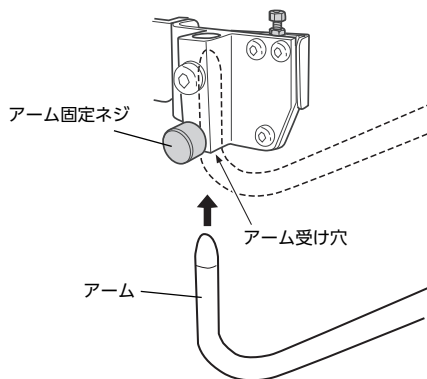
- NOTE** ・ 楽器からキャリアフレームを取り外す場合は、4カ所の本体固定蝶ボルト②を緩めることで取り外せます。  
 ・ キャリアフレームを再度楽器に取り付ける際、位置がうまく合わない場合は上記の手順で位置合わせを行なって取り付けてください。





## 2. マーチングドラムキャリアに楽器を取り付ける

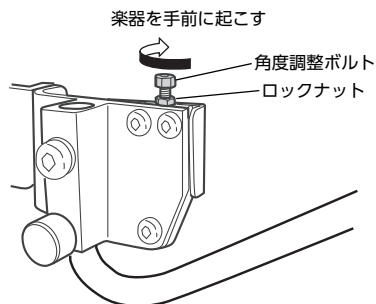
- 1 マーチングドラムキャリアのアームを、楽器本体に取り付けたキャリアフレームのアーム受け穴に差しこみます。
- 2 手でアーム固定ネジを締めて固定します。



## 3. 楽器の角度を調整する

マーチングドラムキャリアを装着している場合は、楽器をマーチングドラムキャリアにつけたまま、いったん床に置きます。

- 1 手で左右の角度調整ボルトを回して、演奏しやすい角度に調整します。左右均等に調整してください。
- 2 付属のスパナ (8 mm) でロックナットを締めて、楽器の角度を固定します。



# ヤマハ株式会社

〒430-8650 静岡県浜松市中区中沢町10-1

\* 都合により、住所、電話番号、名称、営業時間、URLなどが変更になる  
場合がございますので、あらかじめご了承ください。

Manual Development Group  
© 2017 Yamaha Corporation  
Published 08/2018 改版 POCP\*.\*\*\*C0  
Printed in Japan

ZW01190 版次 : C0